

小さな目標の繋がりを考えて、大きな目的や目標を実現する

企業には日々やらなければならない小さな目標がたくさんあります。

また、将来的に目指すビジョンや理念など大きな目的や目標もあります。

小さな目標を繋げて、大きな目的や目標に結びつける道具が「戦略マップ」です。

自社の戦略マップを作って自分の頭の中にあるたくさん目標を整理してみましょう。

戦略マップ作成例



- ◆日 程 **2月22日(水)** 13時30分～16時30分
- ◆会 場 津商工会館 5階会議室(津市丸之内29-14)
- ◆定 員 30名(定員になり次第締め切ります)
- ◆対 象 者 経営者または経営を担う立場の方、後継者の方等
- ◆内 容 裏面カリキュラムをご参照ください
- ◆受 講 料 無料
- ◆申込方法 下記申込書記載の必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込みください

津商工会議所 担当:森下
TEL.059-228-9141 / FAX.059-228-7317

【主催：津商工会議所中小企業相談所】

「わが社の戦略マップ作成セミナー」参加申込書

事業所名			
参加者氏名			
所在地	〒		
T E L		F A X	

※ご記入いただいた個人情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することがありますが、その他の目的には一切利用しません。

【受講者の声】

戦略マップは今後どのように仕事に役立てていくことができそうですか？

現状抱えている問題の解決や新しい事業を考える道筋に活用できると思う。

(50代、飲食業役員)

作成した戦略マップを貼り出して、常に見返し、常に書き足していこうと思います。

(40代、建築業経営者)

先行きの不安の時や、頭の中が混乱している時に整理し方向性を見い出せると思う。

(40代、建設業後継者)

従業員の意思統一や採用の際に明確な方向性を示すことに役立てたい。

(50代、製造業経営者)

セミナー内容

他社の取り組みについてビデオや経営者の事例を見聞きしながら戦略マップを作成します。個人ワークやグループディスカッションを通じて戦略マップに関する理解を深めます。途中、講師陣によるフォローアップ相談を行いながら、参加者のレベルに応じた戦略マップの完成を目指します。

戦略マップとは

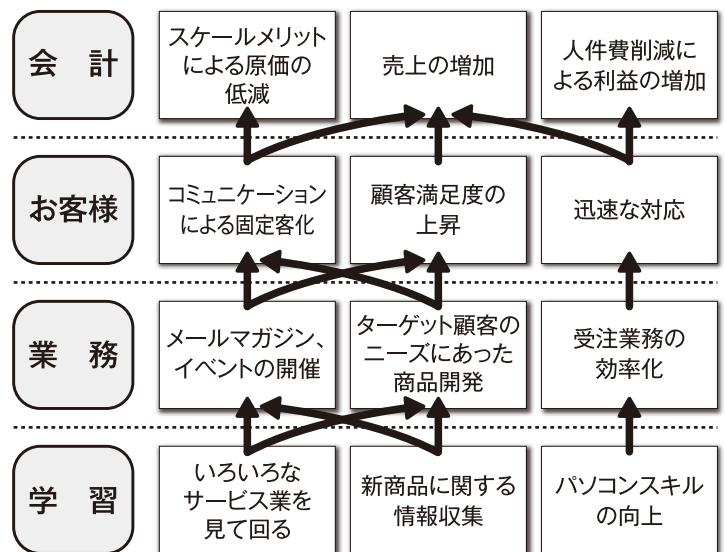
戦略マップとは、バランス・スコアカード(BSC)という経営管理のためのフレームワークで使われる戦略を作成するための道具です。

戦略マップは、BSCの4つの視点(会計、お客様、業務、学習)を示すエリアに各視点で取り組むべき課題や、達成すべき目標を置いて、互いに影響や関係のあるものを矢線で結びます。各個別目標間の因果関係を見えるようにすることで、全体として整合性のある戦略を作成・検討することができます。

例えば、従業員の人材育成を行うと、よりレベルの高い業務が行えるようになり、より高い業務が行えれば、今までよりもっとお客様に喜んでいただけるようになり、お客様に喜んでいただければ売上・利益の増加に繋がり、目標とするビジョンや理念の達成に繋がると戦略を作成していきます。このように戦略マップは「どのようにしたら、ビジネスが成功するか?」というストーリーを1枚の図にまとめて、戦略の全体像を把握するのに適しています。

また、従業員にとっても「会社の方向性」「全体の中での自身の位置付けや役割、求められる貢献度」が理解しやすく、戦略実行時の意思統一、従業員のモチベーションアップのための道具としても役立ちます。

例) Eベーグル店の“戦略マップ”



講師紹介

伊藤 慎悟 氏

(43歳・中小企業診断士)

高校卒業後、観光バス会社において旅行業務に5年従事。その後、各務原商工会議所に転職、中小企業支援業務に16年従事。平成17年からは経営革新支援アドバイザーとして創業及び経営革新支援業務に注力。平成20年9月、独立開業。現在、中小企業者や創業者の経営戦略に関する支援を行うほか、中小企業大学校において中小企業支援者の指導、育成を行っている。

